

第17回 京都駅八条口駅前広場エリアマネジメント会議（書面開催） ～委員の皆様からいただいた主なご意見について～

令和6年3月6日に書面開催いたしました標記の会議につきまして、委員の皆様から様々な御意見を頂戴しましたので、主な御意見とそれに対する事務局からの回答を以下のとおりお知らせします。

◎第1章 タクシーのりば等の運用について

委員からのご意見	事務局からの回答
タクシー降り場から出庫するタクシーの速度が速く、指示器を出していないこともあるため、烏丸通を北行する車と衝突しそうであり、危険である。何か対応できないか。	京都タクシー業務センターより、令和6年4月に京都タクシー協会及び個人事業者組合等に通達を発出し、タクシー運転手の方々へ注意喚起を行いました。

◎第2章 貸切バス乗降場の運用について

委員からのご意見	事務局からの回答
東本願寺前市民緑地東側の烏丸通に路上駐車する観光バスが多い。年に1度の啓発だけではなく、何か取り組むべきではないか。	本市では、観光バスの路上滞留防止に係る様々な取組を実施しており、その一環として、令和5年12月より東本願寺前に啓発看板を新設しています。また、令和6年3月に京都府バス協会より、道路交通法等を順守するよう、近畿2府4県のバス協会を通じて各バス事業者へ注意喚起を行いました。今後も啓発活動を継続して実施し、関係機関と連携して取り組んでまいります。

◎第3章 一般車乗降場について

委員からのご意見	事務局からの回答
一般車乗降場の場所を案内する方法として、横断幕の設置も良いが、JRの構内に案内サインをつけることはできないか。八条口駅前広場の整備終了後、一定時間が経過したので、各施設の案内がうまく機能しているかを確認する時期が来ているのではないか。	これまで実施してきた利便性向上の取組の効果について注視するとともに、必要に応じて更なる向上策を検討してまいります。

◎第5章 市荷さばき場の運用について

委員からのご意見	事務局からの回答
利用時間を守れていない事業者は特定できるはずであるので、指導をしていくべきではないか。	しっかりと指導してまいります。

◎第6章 路線バスのりばの運用について

委員からのご意見	事務局からの回答
路線バスのりばが複数点在しており、行先に応じたのりばを探すのに苦労しているという声をよく聞く。高齢者も多く、HP等で確認することが難しい人もいますので、チラシ等を配布していただけないか。	分かりやすい案内表示について、チラシの作成・配布を検討してまいります。

◎その他 路上喫煙について

委員からのご意見	事務局からの回答
八条通沿い（道路の南側）で歩きたばこをする国内観光客が多い。指導員の巡回などをしていただけないか。	本市の路上喫煙対策を所管する本市くらし安全推進課に情報共有のうえ、現行の指導員による巡回をより重点的に実施するよう依頼しました。